→

BN分解→ をARIMA(2,1,2)で表現し，最尤法によってパラメータを推計し，長期変動成分を抽出する．一方で，この方法では長期変動成分と短期変動成分の相関を推計できない（変数が3つ，長期と短期の分散，相関に対して2つの方程式）．

→ 上記の3式のままパラメータ推計を行う．は本来観測誤差がないが，下記のように代入して，MCMCを実施する．

パラメータ推計後，のARIMA(2,1,2)を得ることで，長期変動成分と短期変動成分を識別する．